



碑文読み下し

先生諱は直義、字は士元、綏之と号す。何の邦の人なるかを知らず。

亦姓名を審らかにせず。或は河瀬氏と伝う。芸藩の士にして東都の本邸に仕う。壮年国を去り、京師及び四方に遊び、我が熊野に来たる。すなわち郷師に請う。先生経学に長じ武術に達す。手に巻を積てず、弓銃常に側に在り。蕪巷に潜居すといえども終に士林之素を忘れず、而して生徒を教育すること十四年。今茲に文政四辛巳春三月十八日、病に罹りて没す。享年六十、弟子私に皜文と諡して以て祭奠し奉る。

深為章謹誌

表紙文化財紹介

すいしこうぶんせんせいのほかひぶん 綏之皜文先生之墓碑文

町指定文化財 記念物(史跡)

昭和58年4月10日指定

今月号の表紙は「綏之皜文先生之墓碑文」です。

この墓石は有田の正覚寺墓地にあり、碑文は墓石の左側面から裏面にかけて刻まれており、弟子の深為章が記しています。

綏之は1808～1821年の間、有田に滞在して子弟教育に尽力しました。弟子の中では幕末に九條家に仕えた儒者、城谷需が有名です。しかし、碑文以外の記録はないため、清貧の学者として孤高を保った姿が偲ばれます。

第15回 ふれあい いきいき まつり

11月17日(日)、9時30分から15時まで、串本町文化センター・串本町立体育館を会場に「第15回ふれあい いきいきまつり」(串本町福祉・教育振興大会)を開催します。

この大会は、思いやりの心を育て、生涯学習の必要性を再認識するとともに、それぞれの職場や地域で「ともに学び」「育ち合う」豊かで明るい文化と福祉の薫るまちづくりを推進し、また、健康づくり・体力づくりの意識高揚を図ることを目的として開催するものです。

当日は、各会場で多彩な催し物を用意しています。皆さんぜひお越し下さい。

日時 11月17日(日)
9時30分から15時まで
主催 串本町・串本町教育委員会
串本町社会福祉協議会
串本町文化センター
串本町立体育館



催し物

- 【串本町文化センター】
- 記念式典・表彰
- 歌と踊りの発表会
 - ・上野山こども園
 - ・潮岬小学校
 - ・橋杭小学校
 - ・フラハブナ
- 社会教育福祉講演会
 - 講師 辻井 いつ子 氏
- 臓器移植啓発コーナー
- 新宮薬剤師協会コーナー
- よみかかせコーナー
- スポーツボイス体験コーナー
- 防災展示コーナー



【町立体育館】

- おもしろスポーツコーナー
- エアビンゴゲーム
- バルーンアート
- 風船プレゼント(先着200名様)
- 人形すくい・お菓子釣り 他



※一部変更する場合がございますので、ご了承ください。

第15回 串本町社会教育・福祉講演会

子どもの才能の見つけ方、伸ばし方
「この子らしく」育てる方法」

辻井いつ子 さん

(ピアニスト 辻井伸行さんの母)



■プロフィール
1960年東京生まれ。東京女子館短大卒業後、フリーのアナウンサーとして活躍。
86年、産婦人科医の辻井孝氏と結婚。
88年に生まれた長男・伸行氏が生後まもなく全盲となり、絶望と不安のなか、手探りで子育てをスタート。
生後8カ月で伸行氏の音楽の才能を見つけ、プロのピアニストへと二人三脚で進む。
2009年6月、アメリカで開催された第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで伸行氏は日本人初の優勝を果たす。現在は子育てに悩む親御さんが集まって、意見交換をするサイト「辻井いつ子の子育て広場」を開設。自分の経験をもとに各地で講演活動を行っている。

令和元年 11月17日(日)

開演 / 13時00分 (開場/12時30分)
串本町文化センター ホール

手話通訳あり

託児所あり

託児を希望される方は事前に こども未来課までお申し込み下さい。

入場無料

主催 : 串本町教育委員会、串本町社会福祉協議会
串本町(こども未来課)、串本町PTA連絡協議会
問い合わせ先 : 串本町教育委員会 TEL72-0017 / 串本町こども未来課 TEL67-7027
※「ふれあい いきいき まつり」と合同開催になります。
串本町子育て講演会の一環として開催しています。

歩こう会

10月6日(日)「歩こう会」が開催され、65名の方(最高齢は91歳)が参加されました。

今回はバスに2時間ほど揺られ、三重県熊野市新鹿町の新鹿海水浴場を出発し、熊野古道伊勢路の「波田須の道」「大吹峠道」を通り、ゴールの鬼ヶ城まで約7キロのコースを途中で休憩をはさみながら4時間ほどかけて歩きました。

当日は天候にも恵まれ、日差しが強い一日でしたが、古道は木陰で涼しく歩くことができました。

途中の山道では、少し上り下りが厳しいところもありましたが、参加者の皆さんは石畳の残る古道の風景を楽しみながら、自分のペースでウォーキングを楽しんでいました。



波田須の風景

公民館報第四〇〇号の

発刊にあたって

旧串本町で昭和二十八年に館報「潮風」として公民館報第一号が発刊されてより、今月号で第四〇〇号となります。

六十六年という長い年月の間、公民館報の編集に御尽力いただいた歴代関係者の方々に厚く御礼を申し上げます。

また、これからも公民館活動、教育活動の広報の場として、公民館報「くしもと」が発展するよう、関係者一同、一層の研鑽を重ねてまいりたいと思っておりますので、町民皆様の御協力をお願い申し上げます。

第32回全国健康福祉祭和歌山大会 ねんりんピック紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔
令和元年11月9日(土)～12日(火)

サッカー交流大会

11月10日(日)～11日(月)

会場 串本町総合運動公園
(サン・ナンタンランド)
多目的グラウンド



大会結果

スポーツの秋・文化の秋です。串本町教育委員会、串本町体育協会主催の各種大会が開催されました。結果については次のとおりです。

6人制バレーボール大会

9月29日(日)串本町立体育館において、第22回串本町6人制バレーボール大会が開催されました。当日は5チーム44名の参加者が、男女混合のチーム構成で試合を行いました。大会結果は次のとおりです。

優勝チーム VOLLEY HOLIC A
準優勝チーム VOLLEY HOLIC B



入賞チームのみなさん

秋季グラウンド・ゴルフ大会

9月12日(木)串本町総合運動公園イベント広場において、令和元年度串本町秋季グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

当日は、愛好者147名により前後半合計32ホールの個人戦で試合が行われ、男子の部、女子の部の各部門の成績優秀者が表彰されました。また、競技終了後には福引抽選会も行われました。

各部門の上位入賞者は次のとおりです。※括弧内の数字はスコア・ホールインワン数

【男子の部】
優勝 沼井 洋一(56・6)
準優勝 森谷 悦夫(76・2)
3位 元平 忠夫(76・1)

【女子の部】
優勝 友宗 佐江子(81・1)
準優勝 内海 愛子(82・1)
3位 園頭 てるこ(84・2)



囲碁将棋大会

9月8日(日)串本町文化センターにおいて、第15回囲碁将棋大会が開催されました。

囲碁の部28名、将棋の部7名の参加者が、実力や段位ごとに各ブロックに分かれ、順位を決めました。また、囲碁の部には、町内の子どもも囲碁教室に通う小学生も初めて参加しました。



男子の部入賞者
左から優勝、準優勝、3位



女子の部入賞者
左から準優勝、優勝、3位



王将 歩

大会結果は次のとおりです。

【将棋】
A級 優勝 西博
B級 優勝 和田武

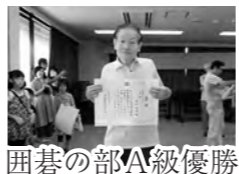


将棋の部A級入賞者
左から準優勝、優勝、3位



将棋の部B級入賞者
左から準優勝、優勝、3位

【囲碁】
A級 優勝 森山 琢磨
B級 優勝 岩本 芳明
C級 優勝 阿波 菜々



囲碁の部A級優勝



囲碁の部B級優勝



囲碁の部C級
優勝(右)と3位(左)

第14回串本町俳句大会

串本町教育委員会主催の第14回串本町俳句大会が9月22日(日)に開催され、町内の俳句愛好者24名が参加しました。

入選句は次のとおりです。

【取次 宏 選】

〈町長 賞〉 ◎子供らのふがふがの束稲架掛くる 松下 富子
〈議長 賞〉 ◎東西の青潮眺め百年生く 笠島 美千代
〈教育長 賞〉 ◎鮮らしき記憶顧らせ赤まんま 井口 多喜子

【井筒 滋 選】

〈町長 賞〉 ◎熊野灘霧笛聞こえて船見えず 初田 志美
〈議長 賞〉 ◎故郷は墓にあるのみや木槿咲く 平見 久代
〈教育長 賞〉 ◎揚げ船の下洗ひをり葉月潮 阿波 千春

【赤松 徳二 選】

〈町長 賞〉 ◎深熊野の霧の褥に村眠る 岩本 立彦
〈議長 賞〉 ◎犬が急ぐ釣瓶落しの散歩道 中山 和代
〈教育長 賞〉 ◎一年分農家より買ふ今年米 宮本 裕子

【互選 高点句】

〈教育課長賞〉
◎新米を量るこの升四世代 清水 円
◎記憶また防空頭中終戦日 大地 静
◎虫すだく眠れぬ夜の耳聴し 沼倉 輝代
◎秋耕や鍬に打ち込む楔かな 人見 栄
◎人柄の丸み増したる敬老日 木皮 慧子

串本町短歌講演・講評会開催について

串本町教育課では左記のとおり短歌講演・講評会を開催します。興味のある方は是非ご参加ください。

日時 令和2年1月24日(金) 13時30分～15時30分まで

会場 串本町文化センター 2階 会議室A (受付:13時)

講師 読売新聞 和歌山版 選者 唐津麻 貴子 氏

講演 テーマ「短歌を楽しもう」 13時30分～約30分

講評 事前提出作品について歌評指導 14時00分～15時30分

定員 50名程度(町外の方でも参加可) 参加費無料

賞 町長賞・議長賞・教育長賞・選者賞を用意しています。

講評希望作品提出数 1人2首まで(歌題なし)

※自作短歌提出にあたっては、氏名・住所・電話番号を明記の上、楷書でご記入ください。

申込方法 はがきにてお申し込み下さい。

申込期限 令和元年12月9日(月) 17時必着

申込・問い合わせ先 串本町教育課 社会教育グループ

〒649-3503 串本町串本2427番地
TEL 0735-62-0006



令和元年度本館講座開催

フラワーアレンジメント教室

10月3日(木) 串本町文化センター会議室Aにて第1回フラワーアレンジメント教室を開催しました。参加者は講師の前芝晶子先生に教えていただき、マグカップに可愛らしくお花を飾りました。

12月4日開催予定の第2回講座では、お皿にケーキのように盛り付ける方法を学ぶ予定です。



陶芸教室

9月3・4日、9月10・11日の二つの日程にわかれて、陶芸教室を開催しました。講師は竹田秀代先生。両日あわせて23名の参加者は毎年この教室を受講している方から初めての方まで様々で、皆思い思いの作品を作成していました。なお、この日の作品は11月開催の町民総合展に出席する予定です。



家庭教育講座

10月3日(木) 串本町文化センター視聴覚室にて、第1回家庭教育講座を開催しました。講師のかとうゆか氏に「子どもをやる気にさせる子育て」をテーマに講演していただきました。第2回は12月5日(木)に「夢いっぱいの子育て」をテーマに同講師に講演を行っていただきます。参加希望される方は11月22日(金)までに串本町教育課社会教育グループ(TEL6210006)までお問い合わせ下さい。



串本町民総合展

11月8日(金)~10日(日)

会場・部門：串本町立体育館・・・生花、盆栽、工芸、俳画、俳句短冊、手芸、書、各公民館出展コーナーほか
串本町文化センター・・・絵画、写真ほか



「別れ」

渭城朝雨潤輕塵
客舍青青柳色新
勸君更盡一杯酒
西出陽關無故人

(渭城の朝雨輕塵を潤す)
(客舎青青柳色新たなり)
(君に勸む更に盡せ一杯の酒)
(西のかた陽關を出ずれば故人無からん)
中国の唐の時代の有名な詩人王維が作った「元二の安西に使いを送る」という題の七言絶句です。

高校時代、漢文は好きでしたが、「絶句」だとか「律詩」だとか、他にも長文があり、覚えるのがたいへんでした。その中で、確実に覚えていたのが、孟浩然の「春暁」(春眠不覚曉)とこの詩だったのです。

今の私があるのは、この詩のおかげかもしれません。というのは、大学入試の問題に、二つしか覚えていなかった詩の中の「元二の安西に使いを送る」が出ていたのです。問題用紙を開きさっと目を通した時、この文字が飛び込んできて、「やった!」と思ったのを今でも鮮明に記憶しています。

あちこちの大学を受験したが、なかなか合格せず、色々なことがあって二浪もしており、ここがダメだったらもう終わりかなあと思っていたので、こ

の問題を目にした時は、本当に嬉しかった。そして、余裕と自信が緊張感を解きほぐしてくれ、他の問題にもスムーズに対応することができ、やっと合格することができたのです。

さて、「別れ」といえば必ずこの詩にまつわることを思い出してしまうので、前置きが長くなりましたが、本題はここからです。

年齢を重ねてくると、年々「出会い」よりも「別れ」が増えてくるように思います。今年も残り二ヶ月ほどとなつて、色々と振り返ってみると、様々なことで「別れ」がありました。みなさんの周りでは、どんなことで「別れ」があったのでしょうか。

平成との「別れ」
世の中の出来事では、「平成」と別れました。当時の小淵官房長官が、『新しい元号は平成であります』と言って、色紙に書かれた文字を掲げた場面は、元号が新しくなるということに初めて接するのと、これからどんな世の中になるのだろうかという期待感と高揚感、とても印象的でした。

それに比べて、菅官房長官が「令和」を発表した時は、胸に響いてくるものがありありませんでした。もちろん、改元が二度目の経験になるということでもあるのですが、発表の仕方が妙に冷静で事務的だったし、「令」という漢字から「命令」を思い浮かべてしまい、万葉集が出版とはいうものの、何か堅

い感じがしました。

そんな「令和」ですが、勢いで突き進んだ「昭和」や、人生の最盛期を過ぎた「平成」のように、こちらから「別れ」を言うことができないのは確実です。「令和」から良い「別れ」の言葉がもらえるように、残りの時間を使いたいと思っています。

岩谷先生との「別れ」
お世話になった方々との永遠の「別れ」も、いくつもありました。その中で、教育という仕事に長く携わり、町内外に多大の足跡を残された岩谷先生との「別れ」は、残念無念と言うしかありません。

困った時に相談に行ったら、『それはこういうふうにしたらどうな。』と、的確なアドバイスをくださり、教育委員を辞される時は、『あなたが後を引き受けてくれたら安心やよ。』と、励ましてくださり、ゴルフのスイングがおかしかったら、『ちょっと右手に力が入っているわ。』と、教えてくださり、仕事でも遊びでも本当にお世話になりました。病気が発覚してからの生活は、心身共にたいへんだったと思います。が、闘っている姿は、多くの人に勇気を与えてくださり、「別れ」を告げる儀式での人の数は、その存在がいかに大きかったかを物語っていたと思います。

岩谷先生、雲のフェアウェーでナイスショットを連発して、ゆっくりとゴルフを楽しんで下さい。

母との「別れ」

「大正」「昭和」「平成」と、三つの時代を力強く生き抜いた母が、九十四年の生涯を閉じました。

母は、今は木々の中に埋もれて廃村となった平治川(田辺市本宮町)という寒村に生まれ、貧しい家庭から苦学して和歌山女子師範学校を卒業し、戦争末期に郷里の小学校の教員になりました。戦後まもなく、南方より復員した父と結婚し、志半ばで教員を辞め、祖父母と子ども六人の大家族を切り盛りしていました。

子育てが終わってからは、地域の色々なお世話もしていました。母がリーダーとなって始めた湯ノ峰温泉の朝市では、手作りこんにやくと干し芋が大人気で、あちこちから引き合いがありました。今でもあの味は忘れられません。

子どもには優しい母で、怒られた記憶はありません。しかし、ここという時には、厳しい母でした。私が大学受験に二度も失敗し、『もう家の仕事(山林業)をしようかな。』と言うと、『途中で止めんと最後までやれ。』と諭されました。今振り返ると、あの時の母の言葉が、冒頭の王維の詩を呼び込んでくれ、今の私があるのかもしれない。年々増えてくる様々な「別れ」は、今の自分を振り返る貴重な時間になりました。

森 博司



串本町獅子舞

参加団体
 ・東氏子会
 ・西春秋会
 ・南氏子会
 ・北氏子会
 ・和深祭礼実行委員会
 ・鬮野川獅子舞保存会
 ・田原獅子保存会

受け継いできた獅子舞で令和を駆け抜ける!
 各団体の誇り高き獅子舞を是非ご覧下さい!

令和元年
11月10日(日)
 10:00~15:00予定

潮岬青少年の家
 野外ステージ(雨天時体育館)
 お問い合わせ: 0735-62-0794
 串本町獅子舞実行委員会

美味しいお店や楽しいお店が盛りだくさん!

初心者向けスマートフォン教室開催について



教育課では、初心者向けのスマートフォン教室を下記のとおり開催します。
 興味のある方は、お気軽にご参加ください。

講師 NTTドコモショップ串本店
場所 串本町文化センター2階 視聴覚室
受講料 無料
必要なもの スマートフォン各自持参
定員 各24名程度
申込期限 11月29日(金) 17時まで
申込先 串本町教育課 社会教育グループ
 (串本町文化センター)
 TEL0735-62-0006

(開催日程及び内容)

教室	日時	内容
入門編	12月5日(木) 14時00分~16時00分	らくらくスマートフォン操作方法 メール・カメラ・インターネット他
応用編	12月6日(金) 10時00分~12時00分	らくらくスマートフォン・ライン アプリ・乗換案内・マップ他

第7回串本ナンタンクロスカントリー大会

主催 串本ナンタンクロスカントリー大会実行委員会
日時 12月8日(日) 8時~13時まで
場所 串本町総合運動公園多目的グラウンド他
種目 クロスカントリー(特設コース)
 距離6km
参加資格 高校生・一般
 (18歳未満の方は保護者の同意が必要です。)
その他 参加費800円
 表彰 1~6位(男女別)
 詳しくは要項をご覧ください。
申込締切 11月15日(金)
 先着50名
 (定員になり次第締切)
申込先 串本町教育課 社会教育グループ
 (串本町文化センター)

第13回串本ナンタンジュニアマラソン記録会

主催 串本ナンタンジュニアマラソン記録会実行委員会
日時 12月8日(日) 8時~13時まで
場所 串本町総合運動公園多目的グラウンド
種目 ファミリーの部(400m)
 小学生の部(低学年1000m・男女別)
 (高学年2000m・男女別)
 中学生の部(3000m・男女別)
 高校生以上の男女はオープン参加とします。
その他 参加費200円
 (ファミリーは1組で200円)
 詳しくは要項をご覧ください。
申込締切 11月15日(金)
申込先 串本町教育課 社会教育グループ
 (串本町文化センター)

同時開催です
 参加賞
 福引抽選
 お楽しみに

後援 串本町教育委員会・串本町体育協会
 主管 串本南端RC
 お問い合わせ 串本町教育課社会教育グループ
 串本町串本2427番地(TEL:0735-62-0006)
 または 串本南端RC 岩城(TEL:090-5258-6044)

